

イ 要介護認定の有無

あり → 要支援（区分 1・2） 要介護（区分 1・2・3・4・5）

なし

ウ 日常生活動作について

移動 → 寝たきり 車椅子で可 介助あれば歩行可 自立歩行可
 食事 → 胃ろう 経管栄養 全介助 部分介助 介助不要
 排泄 → 要全介助 介助あれば可 自力で可
 着替え → 要全介助 介助あれば可 自力で可
 入浴 → 要全介助 介助あれば可 自力で可

エ 意思疎通や理解力について

会話 → 言葉が出ない 「あー、うー」程度 簡単な応答程度
 会話は可能だが意味不明 日常会話が可能
 日付 → わからない わからないときがある わかる
 時間 → わからない わからないときがある わかる
 場所 → わからない わからないときがある わかる
 家族 → わからない わからないときがある わかる
 計算 → できない 一桁の足し算，引き算程度はできる できる
 金銭 → わからない わからないときがある わかる

4 本人の略歴（最終学歴，主な職歴）と病歴（入院歴，主な病名）をわかる範囲で記載してください。

年月日	略歴・病歴	年月日	略歴・病歴
・ ・	人きょうだいの 番目として出生	・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・	最終学歴（ ）卒業	・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	
・ ・		・ ・	

5 本人の親族

- (1) 本人の配偶者、子、親、兄弟姉妹等、本人の相続人となるべき方々の氏名、住所等を記載してください。

「同意の有無」欄には、その人が今回の手続について同意しているか否かについて書いてください（「あり」、「なし」、「不明」など）。

なお、上記親族の記載された親族関係図を作成していただき、上記親族の同意書を添付してください（同意書は可能な範囲で結構です）。

氏名	年齢	続柄	住所	電話番号	同意の有無
			〒		
			〒		
			〒		
			〒		
			〒		
			〒		

- (2) 本人の身上看護、財産管理等について、親族の間に意見の違いはありますか。

ない

ある（誰と誰との間で、どのような違いがあるのか具体的に書いてください）

6 本人の財産について

- (1) 本人の財産状況について、記載例を参照して、別添の「財産目録」及び「本人収支表」を作成してください。

※ 財産の内容を示す資料（不動産登記簿謄本、通帳や証書など）や収支内容を示す資料（年金証書、源泉徴収票、支払明細書など）のコピーを付けてください。

- (2) 現在、本人の財産及び収支を事実上管理しているのは誰ですか。

本人

申立人

施設

その他の人（氏名 _____）

不明